

## 第4節 札内南地域

### 1 地域の概況

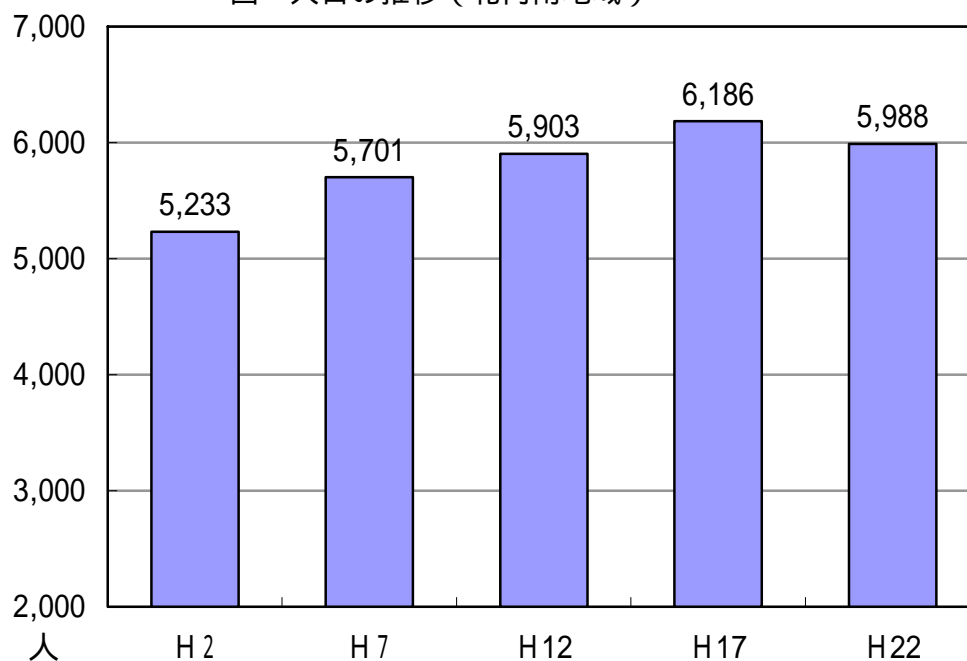
札内南地域は、周辺を河岸段丘及び河川に囲まれた自然豊かで落ち着いた  
のある住宅地が形成されており、低層の一戸建住宅地や中層の集合住宅が  
建ち並んでいます。

地域の西部には小中学校をはじめ各種公共施設が、南東部の丘陵には温  
泉施設、依田公園及び保健福祉施設が配置されており、南西部には工業団  
地リバーサイド幕別が造成されています。

都市内道路網の骨格となる圏域環状道路として3.2.49 札内新道が主  
要幹線道路として位置づけられており、札内清柳大橋の開通により圏域中  
心部へのアクセス性が向上したところですが、更なる交通利便性の向上が  
期待されています。

人口推移は、これまでの増加傾向から近年では僅かに減少傾向を示して  
しており、平成22年9月末住民登録人口で約6,000人となっています。

図 人口の推移（札内南地域）



参考資料：住民基本台帳（各年9月末人口）

札内南地域航空写真（平成 21 年撮影）



## 2 地域の課題

札内清柳大橋の開通など交通網の整備やこれまでの人口増加などに伴い交通量が増加しており、交通事故や騒音、交通渋滞などの交通環境の悪化が懸念されています。

また、南部に流れる途別川においては、雨水排水ポンプ施設などの治水整備が進められましたが、今後も適切な治水対策が求められています。

- ・ 札内清柳大橋の開通により、接続する幹線道路を中心に市街地内の交通量が増加しており、交通事故や交通渋滞など交通環境の悪化が懸念されているほか、冬の除排雪体制を含めた適切な維持管理が求められています。
- ・ 本地域の北側を走るJR根室本線によって札内駅や拠点となる公共施設が多数立地する札内東地域と分断されており、本地域とのアクセス路が札内駅自由通路と札内南大通に限定されていることから、快適な交通アクセスの機能を維持する必要があります。
- ・ 本地域周辺の豊かな緑と水辺を活かした潤いのある都市空間を形成する必要があります。
- ・ 途別川沿いは低地であるため、過去に浸水被害が発生しており、都市防災機能の維持が必要です。

地域別意見交換会にて  
・ 途別川の浸水対策や対応について十分留意して欲しい。

### 3 目指すべき地域の姿

札内南地域の地域づくりの目標を、地域の課題を踏まえて次のように設定します。

#### - 健康タウン 札内南地域 -

##### 利便性と安全性の調和のとれた地域づくり

札内南地域は、都市内道路網の整備により、圏域中心部や隣接する他地域との交通アクセスが飛躍的に向上しています。今後も、計画的な道路整備と併せて迅速かつきめ細かな除排雪体制の確保、交通事故の防止や防災対策などといった住環境、生活環境へ配慮した都市機能の維持に努め、利便性と安全性が調和した地域づくりを目指します。

##### アメニティの高い地域づくり

札内南地域は、福祉・文教施設や公園などがバランスよく配置され、地域周辺には豊かな自然環境がある住環境の優れた地域です。今後においても、住民生活に必要な商業施設を適正に配置することにより、利便性の優れた都市空間の形成を図り、全ての人が健康で快適に暮らせる地域づくりを目指します。

##### 地域資源を活かした活力ある地域づくり

札内南地域には、いなほ公園や地域南側の丘陵地に位置する温泉施設、隣接する緑豊かな依田公園、郷土の歴史を伝えるふるさと館などの地域資源があります。

このような地域資源を活用した住民活動を通して、活力ある地域づくりを目指します。

## 4 地域づくりの方針

### (1) 土地利用の方針

札内清柳大橋や札内南大通アンダーパスの開通により交通アクセス性が向上したことにより、これまで以上に住宅地としての需要が高まることが予想されます。今後は、既成市街地に存在する低・未利用地の利活用に向けた検討を進め、快適で安全・安心な住環境の維持に努めます。

商業施設が集積した商業地の形成は見られないが、札内東や札内北の両商業地及び帯広市にもアクセスし易い立地性にあるため、閑静な住宅環境を維持しながら、地域内に点在する生活利便性に優れた小規模な商店や飲食店の維持に努めます。

主要幹線道路である札内新道の沿道については、地域資源を活用した工業系業務施設の立地動向や必要性を見極めながら、周辺環境に配慮した適切な土地利用を図ります。

### (2) 交通体系の整備方針

都市内道路網の骨格となる主要幹線道路である圏域環状道路については、リバーサイド幕別以東の延伸計画の検討を進め、都市間の広域交通の円滑化と地域内の交通環境の向上を図ります。

また、鉄道による市街地分断の解消を目的とした3.4.207 札内南大通については、都市内道路網を形成する重要な幹線道路として関係機関と連携を図りながら整備を進め、適切な維持管理に努めます。

この他、迅速かつきめ細かな除排雪体制の確保に務め、バリアフリー化した札内駅自由通路により接続する札内駅の交通結節点としての機能向上と、公共公益施設が多数立地する札内東地域との快適な交通アクセスの機能維持に努めます。



( 3 ) 公園・緑地の整備方針

地域住民の憩いの場となっているいなほ公園や、パークゴルフ場や野球場のほか温泉施設など周辺の地域資源に恵まれた依田公園については、その機能の維持に努めるとともに、緑の保全に努めます。

この他、既存にある公園施設の計画的な改修を進め、安全で安心できる環境の維持に努めます。



( 4 ) 自然環境の整備方針

市街地に隣接した途別川については、関係機関と連携を図りながら優れた水辺環境の保全に努めます。

また、市街地周辺の河岸段丘や鳥獣保護区など、優れた自然環境の保全に努めます。

( 5 ) 地域防災の整備方針

市街地の浸水被害に対応するため、雨水管や雨水排水ポンプ施設の適切な維持管理体制の確保を図ります。また、市街地に隣接して流れる途別川については、関係機関と連携を図りながら都市防災機能の維持に努めます。



( 6 ) 住宅建設の整備方針

老朽化した公営住宅・桂町東団地及びあかしや南団地については、「公営住宅ストック総合活用計画」(平成20年3月策定)に基づいて計画的に整備を行ないます。

図 札内南地域 整備方針（ - 健康タウン 札内南地域 - ）

